

均 以 母 一 箇 一 數 爲 均
 均 以 母 一 箇 一 數 爲 均
 均 以 母 一 箇 一 數 爲 均
 均 以 母 一 箇 一 數 爲 均

別記

(原文、片)

拜啓承知下モ仰座いませうか先日当社工場従業員の一部のものから嘆願書
 が出ました折角の嘆願書は取りましたかこのころの不景氣と其他の事情を以て七月の
 頃までの間に手取りを止めた心、お氣の毒ながら仰断り致しました。すよとびの人達は
 如何考へられたものか従業員諸君を無理に會社に出さない様にして同盟罷業
 のためうなむことをさせる運動を始めました仰同様、そのことに迷惑をうけることな
 り。會社は常に従業員諸君の幸福を考へて居ります出来ることば諸君の申出のま
 だ一を問はずやうに承りました。これは大正九年後のみか、不景氣にもたがいの一人もやめさせな
 かったこと、昨年十二月に給料を上りて今年六月に手取りを給に降す、返贈手取、夜食、割
 増など總て淋常に種へるやうになったこと、又最近休憩時間をもふやしたこともないか
 わかりのこと、思ひます、よくおかつて居る苦であるのに、存休日人達かをわいておるよ
 自分達の會員をふやしたおれと思はれます、こころい小録を結句一兩人馬鹿を賣る